# 未来の菱野団地をみんなでつくる会について

## 1 未来の菱野団地をみんなでつくる会とは

### (1) 設立の経緯

菱野団地の住民が住みやすく、地域を活性化することを目的として、「未来の菱野団地をみんなでつくる会」(以下、「みんなの会」という。) 準備会が昨年 12 月から進められてきました。平成 31 年 4 月 27 日(土) にみんなの会の設立総会が開催され、菱野団地のエリアマネジメント団体として、三台が一体となって菱野団地のあらたなまちづくりに取組んでいくことを目指します。

### (2) みんなの会の活動内容

- ア 各団体で問題意識を共有し、解決に取り組む。
- イ 自助・共助・公助を認識し、協働を推進する。
- ウ 次世代の子どもにつなげる住み続けたい地域づくりを実施する。

#### (3) みんなの会の構成

菱野団地全住民、各種活動団体※を会員とする。

(※三台の自治会、地域力向上委員会、公民館、地区社協、民生委員児童委員、老人会、少年センター、保健推進員、商店街振興組合、NPO法人、小・中学校、幼稚園・保育園等)

### (4) みんなの会の事業計画

### ア みんなの夢を実現する会議

中央広場や旧マツザカヤストアの空き店舗等の利活用をはじめ、みんなの夢を実現するために 具体的に何をすべきかを語り合い、具現化するための会議を実施する。

イ みんなのフェスタ 2019、みんなの盆踊り、みんなのランチ会等 みんなの会をPRし、多くの人に知ってもらうとともに住民の要望を吸い上げることを目的と して、賑わいを創出する事業を実施する。

## みんなの会組織のイメージ



## 2 設立総会の開催

(1) 日時

平成31年4月27日(土) 午後1時30分から午後3時30分

(2) 場所

八幡小学校 体育館

(3) 参加者

準備会役員 12 人他 50 名

- (4) 内容
  - ア 発起人あいさつ
  - イ 議長選出
  - ウ 会設立の主旨説明
  - エ 議事及び結果

第1号議案 定款(案) 一部修正の上、賛成多数で承認

第2号議案 役員選出(案) 賛成多数で承認

第3号議案 中期事業計画(案) 賛成多数で承認

第4号議案 2019年度収支予算(案) 賛成多数で承認

- 才 役員紹介
- 力 議長解任
- キ 来賓(瀬戸市長)あいさつ
- ク 瀬戸市都市計画課からの説明 菱野団地再生計画の概要及び計画の実現に向けた今後の予定
- ケ 今後のスケジュール 会員の申し込みについて、第 1 回定例会の開催について













菱野団地にお住まいの方など 62 名が参加され、議事に対する質疑等についても、活発に手が上がり、「未来の菱野団地をみんなでつくる」という思いに真剣に向き合っていました。

# 未来の菱野団地をみんなでつくる会の取組状況について

## 1 第1回定例会議

(1) 日時

令和元年5月21日(火)午後7時30分から

(2) 場所

八幡台地域交流館

(3) 出席者

28人

(4) 内容

ア自己紹介

- イ 思っていること・困っていること
  - 高齢者、外に出られない人が便利に暮らせるようにしたい
  - 高齢者の買物対策が必要
  - 外国人にゴミ捨てのルールを周知できていない
  - 不法投棄が目立つ
  - 中央広場でイベントをやりたい
  - ・商店街で居場所づくりをしたい
  - ・子ども、若い人の居場所づくりが必要
  - •子ども、若い人に選ばれる魅力づくりも大切
  - ・スピード感をもって実行していく
  - ・取組みに優先順位をつける
  - 菱野団地再生計画をベースに取組みの柱を立てる

## 特に意見の多かったこと

高齢者

マナー

イベント

居場所







## 2 第2回定例会議

- (1) 日時
  - 令和元年6月18日(火)午後7時30分から
- (2) 場所
  - 八幡台地域交流館
- (3) 出席者
  - 22人
- (4) 内容
  - ア 賑わい創出・イベントの検討
    - 名称:「みんなの会 わいわいフェスティバル」
    - ・開催日:10月下旬から11月上旬の土曜日
    - ・商店街が例年実施している「さんま祭り」と合わせて開催
  - イ ちいさな賑わい活動
    - みんなのランチ会、ビアガーデンなど、商店街と連携して取り組む
    - ・菱野団地中央広場や商店街などセンター地区の清掃
  - ウ 活動イメージの実現に向けて
    - ・賑わい創出・イベントだけでなく、活動のイメージの実現に向けて取組むことを確認

## くみんなの会活動のイメージ> ※ 設立総会資料より抜粋

- ① 中央広場の利活用 ・・・賑わいの回復、バリアフリー
- ② 住民や各種団体からの意見の吸い上げ ・・・住み続けたいと思えるまちづくり
- ③ 交流イベントの開催 ・・・高齢者、子育て世代、多文化もふくめた居場所づくり
- ④ 住民バス運行による ・・・交通弱者の移動手段の確保



第1回定例会議では、それぞれの会員が最近気になっていることを共有し、第2回定例会議では、 今年度開催する賑わい創出・イベントの検討を行いました。